

# 策 施

## 協働のまちづくりと持続可能な行財政基盤づくり

地域主権型社会を実現するためには、すべての人々がまちづくりに参画し、役割を担いあう協働のまちづくりが重要です。

昨年、市民で構成する地域経営ネットワーク会議から、「食育の推進」「寄付による投票条例の制定」「あいさつ運動の推進」の三つの提言をいただき、本年度において「根系市ふるさと応援寄付条例」の制定に取り組むとともに、さらに、他の二つの提案についても、その具現化に努めていきます。

また、産業・経済界などと

積極的な支援と関与が欠かせないものであり、今後とも円滑な交渉が図られるよう引き続き要請してまいります。

沿岸漁業の振興については、沿岸資源の持続的安定生産を基本とし、資源の維持増大を図るため、コンブ漁場等の実態把握による環境保全対策について、関係機関等との協議・研究を進めていきます。

食の安全・安心については、不正表示や異物混入などにより、消費者は不安と不信感を抱いており、今後ますます食品の安全・安心に対する信頼を確かなものにするのが重

要と考えます。

特に国産原料が注目を集めているため、水産物の供給基地として、地域が一体となつて取り組みを進めている水産物の品質および衛生管理の高度化をさらに進め、安全・安心を重視した「根系ブランド」の確立を推進し、産地間競争に打ち勝ってまいります。

「第四次行政改革」については、その理念に基づき、組織機構の見直し、職員定数の削減、指定管理者制度の導入やアウトソーシングの推進等に取り組んでおり、本年度においても平成21年度に施行される「財政健全化法」に対応すべく、「第四次行政改革」の着実な推進を図り、市民の理解と協力をいただきながら、将来の財政環境の変化に対応できる持続可能な行財政基盤の確立に向け、強い決意をもつ



根系支庁存続決起集会

て取り組んでいきます。

## 活力をもたらす産業振興

産業の振興・活性化は、雇用の拡大や地域経済の向上など、まちの活力を増大させる大きな原動力となります。

当市の基幹産業である漁業・水産加工業は、その水産物の多くをロシア水域に依存している現状にあり、当市の基幹産業を振興していくためには、何よりも、ロシアとの長期的かつ安定的な漁業関係の構築とその維持・発展が最も重要です。

特に民間漁業交渉であるロシア200海里内サケ・マス流網漁業や貝殻島コンブ採取漁業については、国等による

積極的な支援と関与が欠かせないものであり、今後とも円滑な交渉が図られるよう引き続き要請してまいります。

沿岸漁業の振興については、沿岸資源の持続的安定生産を基本とし、資源の維持増大を図るため、コンブ漁場等の実態把握による環境保全対策について、関係機関等との協議・研究を進めていきます。

食の安全・安心については、不正表示や異物混入などにより、消費者は不安と不信感を抱いており、今後ますます食品の安全・安心に対する信頼を確かなものにするのが重



水揚げ

要と考えます。

特に国産原料が注目を集めているため、水産物の供給基地として、地域が一体となつて取り組みを進めている水産物の品質および衛生管理の高度化をさらに進め、安全・安心を重視した「根系ブランド」の確立を推進し、産地間競争に打ち勝ってまいります。

また、地域産業の活性化を図るためには、当市の産業が抱える問題・課題にしっかりと向き合い、その解決に向けた手段・手法を多角的に検討し、産業間連携を深めるとともに、地域が一体となった戦略を構築することが重要であります。

このため、本年度より水産経済部内に「産業活性化推進室」を新たに設置し、地域経済動向の把握・活性化に向けた方向性の確認、具体的な産業活性化に向けた施策の立案など、積極的な取り組みを進めてまいります。